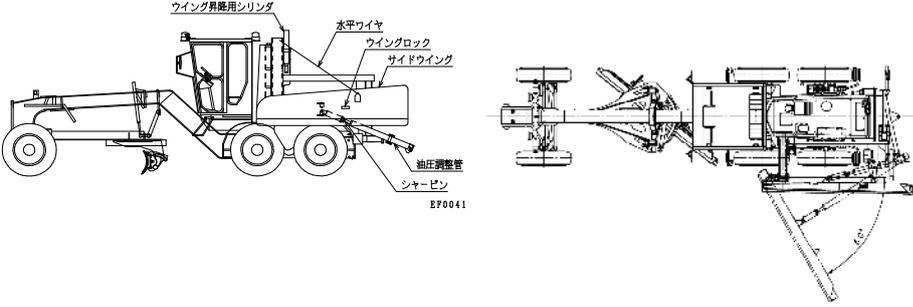
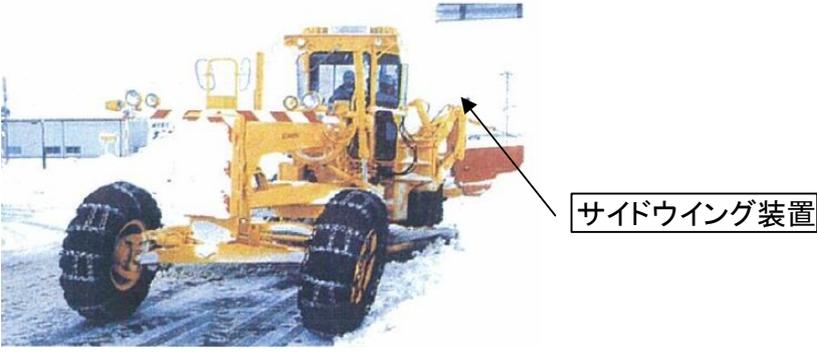


No・オプション名	26) サイドウイング装置 (除雪グレーダ用)
使用機械	除雪グレーダ
使用工法	拡幅除雪, 雪び・雪堤処理, 歩道除雪
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高速)
使用法	<p>拡幅除雪の場合 サイドウイングは路肩に堆積した雪堤を任意の高さで段切りし、路側外に押し出す工法に使用される。その際、サイドウイングは、雪を路側外に落とすため、車両左側に斜め方向(先端が後方にある)の位置に設定される。</p> <p>新雪除雪、路面整正との組合せ工法 ブレードによる新雪除雪や路面整正との同時施工で、ウインドロー(ブレードなどで排除した雪の列)処理や、郊外の歩道除雪に使用する。</p>
機能構造	<p>除雪グレーダの路肩側、側方に装着されるスノープラウで、先端が車体後方に向けて格納されているウイングを推進角30～60°に開き走行することで、雪堤を路肩の外に押し出す機能を有する装置。</p>  <p style="text-align: center;">図 サイドウイング装置の構造</p> <p>格納姿勢から、ウイングロックスイッチによりロック装置を開放し、ウイング昇降レバーでウイングを任意の段切り作業高さ(0～1200mm)まで下降させ、ウイング開閉レバーで油圧調整管を伸縮して推進角を調整して作業姿勢に、逆の操作順序で格納姿勢にする。</p>
特徴	沿道状況として郊外部や盛土形式の道路で家屋や樹木、電柱その他の構造物が道路に隣接していないなどの条件が整えば効率の良い拡幅作業ができる。
留意事項	格納時は左側の視界において死角が増加するので、その状態で除雪作業をするときは、左後方の安全確認の必要がある。
図・写真	 <p style="text-align: center;">写真 サイドウイング装置を装着し除雪中の除雪グレーダ</p>

備考	サイドウイング装置には、ここに紹介したもの以外にも展開方法（昇降方式がリンク式かワイヤ式、調整管が油圧式かピン調整式）、使用時の方向（路外への押し出しか車道側へのかき落しか両方向切替え）により数種類の形式がある。
----	--